

佐久市立近代美術館開館30周年記念特別企画展

平山郁夫——仏教伝来

戦後昭和を代表する日本画家平山郁夫（一九三〇～二〇〇九）。初期の代表作に《仏教伝来》（一九五九・佐久市立近代美術館蔵）があります。広島県出身の平山は、原爆の後遺症に苦しみながらこれを描いたことが大きな転機となり、《受胎靈夢》（一九六二）などの仏伝シリーズの作品を生み出していきます。そして平山のテーマは仏教を通じて文化の根源へと向かい、昭和四十一年（一九六六）以降のシルクロードの取材へと拡大、シルクロードの画家として広く知られるようになりました。

平山の出世作となり、自らも『画業の出発点』と述べている《仏教伝来》は、どのような状況で描かれたものでしょうか。「平山郁夫——仏教伝来」展では、《広島生変図》（下図）（一九七九）や、少年期の作品、東京美術学校時代の作品や卒業後の風俗画、再興日本美術院など平山の周辺の作家の作品、また《仏教伝来》とその小下図の他、仏伝シリーズも展示しながら、名作《仏教伝来》に迫っていきます。若き日の平山作品にあわせて後年の作品も展示、平山芸術を楽しんでいただきます。

【展示作家】

平山郁夫・太田聰雨・奥村圭牛・日下八光・小泉淳作・小林古径・清水南山・須田瑛中・田中青坪・中島清之・羽石光志・平山美知子・前田青邨・村田泥牛・安田鞆彦・山本丘人・蘆谷耕人 会期中展示替えがあり、ご覧いただけない作家の作品があります

第一室「瀬戸田・ヒロシマ」

平山郁夫は、昭和五年（一九三〇）広島県豊田郡瀬戸田町（現尾道市）で生まれました。十代の頃のスケッチと模写、昭和二十年（一九四五）の被爆体験から生まれた《広島生変図》の下図で構成。

第二室「東京美術学校・師と周辺」

昭和二十一年（一九四七）に入學した東京美術学校の同級生や教授、再興日本美術院同人の作品で《仏教伝来》が描かれた時代をみる。

第三室「美校時代と風俗画」

平山の美校時代の作品や、昭和二十七年（一九五二）の卒業後、東京芸術大学副手時代の院展に出品した風俗画を展示、《仏教伝来》へ向かうまでの道のりを紹介。

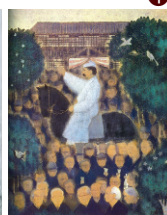
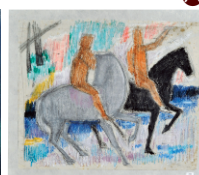
第四室「仏教伝来」

昭和三十四年（一九五九）白血球が激減し死の不安の中で描かれた《仏教伝来》を、その習作・下図、翌年の《天山南路（夜）》、《受胎靈夢》《出現》（一九六二）佐久市立近代美術館蔵など仏伝シリーズとともに展示し、《仏教伝来》の意味に迫る。

第五室「日本画家・平山郁夫」

昭和三十九年（一九六四）、日本美術院同人となる。仏教や平和の祈り、日本の美、シルクロードをテーマにした作品を展示。

- ① 平山郁夫《日本美術院血脈図》一九六五制作（国立大学法人茨城大学蔵）
- ② 平山松山美知子《坐像》一九五二制作（東京藝術大学 大学美術館蔵、前期のみ展示）
- ③ 平山郁夫《習作I「仏教伝来」》一九五九制作（平山郁夫シルクロード美術館蔵）
- ④ 平山郁夫《天堂苑樹》一九六八制作（佐川美術館蔵）
- ⑤ 平山郁夫《流水無間斷（奥入瀬溪流）》一九九四制作（平山郁夫シルクロード美術館蔵）
- ⑥ 平山郁夫《生口島瀬戸田依り高根島を望み寫生》一九四五制作（平山郁夫シルクロード美術館蔵）
- ⑦ 平山郁夫《虎》一九四六制作（おさき世界子ども美術博物館蔵）
- ⑧ 平山郁夫《広島生変図（下図）》一九七九制作（平山郁夫シルクロード美術館蔵）
- ⑨ 小林古径《壺》一九五〇制作（茨城県近代美術館蔵、前期のみ展示）
- ⑩ 平山郁夫《法隆寺金堂六号壁画本尊阿彌陀如来（模写）》一九五〇制作（佐久市立近代美術館蔵）
- ⑪ 平山郁夫《内海の春》一九五四制作（広島県立美術館蔵）



会期中のイベント

- 美術館スタッフの展覧会ガイド
日時：9/15(日)・9/22(日) 各日18:00～30分程度
毎週土・日曜日 各日11:00～14:00～30分程度
- ギャラリートーク
日時：9/29(日) 14:00～
講師：草薙奈津子氏（平山美術館長・美術評論家）
- 作品所蔵館の絵はがきを販売します
- 絵を見て語る会
日時：10/27(日) 14:00～
講師：福島徳祐（平山郁夫シルクロード美術館理事）
主催：佐久市立近代美術館友の会



常設展示

- 野外彫刻
駒場公園内に計21点の彫刻を設置しています。
- 中国陶磁器（吉沢コレクション）
明・清時代の中国陶磁器を展示。41点の陶磁器と1点の堆黑皿を展示しています。

佐久市立近代美術館 油井一二記念館

〒385-0011 長野県佐久市猿久保 35 番地 5 TEL:0267-67-1055 / FAX:0267-67-1068
E-mail:s-kinbi@city.saku.nagano.jp URL http://museum.city.saku.nagano.jp/

- 主催：佐久市・佐久市教育委員会 ●共催：信濃毎日新聞社
- 後援：SBC信越放送・NBS長野放送・TSBテレビ信州・a b n長野朝日放送・佐久市民新聞
佐久ケーブルテレビ・FM佐久平・株式会社美術年鑑社・佐久市立近代美術館友の会

2013 9/14(土)～11/10(日)

佐久市立近代美術館
油井一二記念館

SAKU Municipal
Museum
of Modern Art since 1983